

明日に向かって2023

技能競技大会が開催されました

7月12日(水)、秋田市にぎわい交流館 AUにおいて、「第22回秋田県障害者技能競技大会(アビリンピックあきた大会2023)」が開催され、本校高等部から2名の生徒が参加しました。

「喫茶サービス部門」には、3年生の小田長優さんが参加し、お客様に対し笑顔で接客しました。「縫製部門」には、3年生の地主朔也さんが参加し、緊張感をもちながら作業しました。

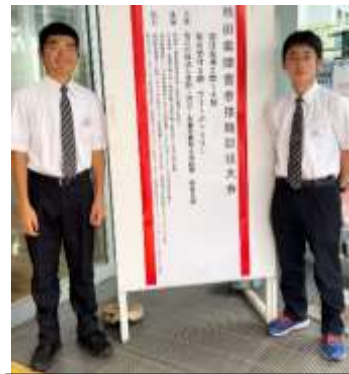
2名とも5月下旬から放課後練習を開始し、練習で培った技能や技術を最大限発揮しました。今後につながる貴重な経験となりました。



喫茶サービス



縫製



競技が終了し、安堵の表情が見られました。

社会参加—職業自立を目指すために①

小学部の様子

本校では「社会参加・職業自立」を目指し「キャリア教育」に取り組んでいます。本校のキャリア教育の目標は、「自分の力を発揮し、役割を果たしながら、自分らしい生活を送ろうとする意欲や社会的・職業的に自立するために必要な基盤となる能力や態度を育てる」となっています。小学部の保護者の方々には、「社会参加・職業自立」はまだまだ先のことと考える方も多いかもしれませんが、小学部段階では、「学校や家庭、地域社会で生活する基礎的な力を育てる」ことを目標として、様々な取組が行われています。

今回は、朝の活動の時間に行っている係活動をお知らせします。



会議室の
テーブル拭き



カーペットの掃
除機掛け



ごみ置き場の
清掃

〔福祉事業所説明会〕

7月14日（金）、本校体育館を会場に福祉事業所説明会を開催しました。

大仙市社会福祉課の武藤様より講話をいただきました。福祉サービスの内容や、卒業後のサービス利用に向けた手続きの進め方について教えていただきました。

福祉事業所の皆様からは、施設の特徴や送迎、グループホームのことなどについての説明がありました。

その後、保護者からの個別の相談会として時間を設けました。短い時間ではありましたが、将来の福祉サービスの利用に向けて、各事業所の方針や作業内容、余暇活動などについても直接相談するよい機会となりました。

なお、説明会に参加できなかった保護者の皆様にも大仙市及び近隣の福祉事業所の事業内容などを記載している「福祉事業所シート」を配付していますので、ご覧の上、ご不明な点は担任までご連絡ください。



〔夏休みはお手伝いのチャンスです〕

いよいよ夏休みが始まります。時間に余裕がある夏休みはお子さんにお手伝い（家庭での役割）の提案してみてもいかがでしょうか。お手伝いをすることで、様々な経験値が上がる上「家族の一員として役に立つ」という気持ちが芽生え、身近な人から感謝される体験を通して、自信につながります。

夏休みの手伝い（役割）の候補として、食器の後片付け、身の回りの整理整頓、掃除、洗濯など様々な内容があります。洗濯物が乾きやすいこの時期に洗濯物を干す役割をお子さんに提案してみてもいかがでしょうか。

そこで、寄宿舍で取り組んでいる洗濯の干し方のポイントを紹介します。

【干し方のポイント】

- ① しわを伸ばし、形を整えて干します。濡れている状態の方がしわが伸びやすくなります！
- ② 下着は内側に干します。見えないようにするためです！
- ③ 洗濯物はアーチ状に干します。風通しを良くするためです！

